

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	高小用地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県 庄原市	340006	3	平成22年度～ 平成25年度	平成22年度～ 平成24年度
活性化計画の区域				
広島県庄原市 高町, 小用町, 川西町 高小用地区 2,936.6ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	86.6ha	86.6ha	100%	

(コメント)

農業用道路の整備により機能確保される農地面積について、86.6haの目標を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用道路	L=440.0m W=4.0 (5.0) m			庄原市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
庄原市	平成22年度	平成24年度	平成25年4月1日	
事業の効果				
○ 地区法人名：(農)高下 経営規模：28.9ha 栽培品目：水稲 18.7ha 飼料作物 9.6ha 広島菜等 0.6ha				
○ 地区法人名：(農)ファーム小用 経営規模：38.5ha 栽培品目：水稲 21.5ha 飼料作物 14.0ha そば 3.0ha				
○ 農業用道路の整備により、営農関連施設の機能が向上し、補修等に要する経費が削減された。				
○ 道路幅員の拡幅や路面改良によって、農作物や堆肥センターからの堆肥等の運搬が容易になり、輸送時間の短縮により走行経費が節減された。				

3 総合評価

(コメント)

この事業で営農に支障をきたしていた農業用道路が整備されたことにより、営農規模の拡大に伴う大型機械の効率的な利用が可能となったほか、耕畜連携による堆肥・飼料作物・わら等の運搬にかかる走行経費の節減、輸送時間の短縮が図られた。

今後は、農業所得の増大及び農村環境の改善により、農業後継者の育成が期待される。

4 第三者の意見

(コメント)

本農業用道路は、主要な営農関連施設とそれぞれに法人を設立している三つの集落とを有機的に結んでおり、営農の効率化に寄与するとともに地域生活面でも安全性・利便性が向上するなど効果的な路線である。

地域営農においては、幹線となる農業用道路が整備されたことで耕畜連携による自然循環環境が整った。また、新たに飼料稲の栽培にも取り組まれており、今後も新たな取組の拡大が期待される。

「広島県土地改良事業団体連合会 事業計画評価委員会」